

活動内容のご紹介

～ 令和5年7月15日（土）伊丹市立笹原小学校～

NPO法人あすの夢土木の出前講座に参加し、伊丹市立笹原小学校にて小学生12名と保護者の方々に防災教育を行いました。具体的には、水災害ジオラマ模型を用いて、大雨による洪水や津波が起こった際の街の様子の観察と防災クイズを行いました。

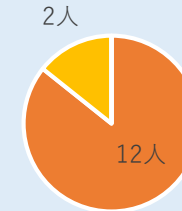
子どもたちは、家や車が津波や氾濫で押し流された際に「わ～」といった声をあげながら、しっかりと水災害の危険性について学んでいました。その中で、流域のみならず協力して水害対策を行う「流域治水」の説明も行いました。（※1）また防災クイズでは、難しい問題は子ども同士で話し合うなど楽しく学んで頂きました。最後に行ったアンケートでは、多くの子供たち、保護者が内水・外水氾濫、津波についてよくわかったと回答しており、「災害が起きたら大変なことがわかりました」や「自分の住んでいる地域ではどうか確認しようと思います」などの感想を頂きました。活動を通じ少しでも防災意識の向上に貢献できたのかなと考えています。

（※1）「流域治水に取り組む企業等や流域治水の取り組みを支援する企業等を幅広く周知するとともに、流域治水に資する取組を促進すること」を目的として国土交通省が創設した「流域治水オフィシャルサポーター」に登録されました！ [（詳細はこちら）](#)

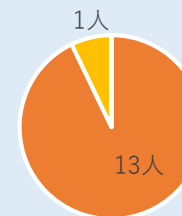


アンケート結果（一部抜粋）

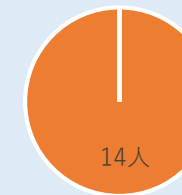
①内水氾濫についてよくわかりましたか



②外水氾濫についてよくわかりましたか



③津波がまちに流れ込むことについてよくわかりましたか



- よくわかった
- わかった
- どちらでもない
- あまりわからなかった
- ぜんぜんわからなかった